

平成29年度 八代高等学校シラバス

教科	保健体育	科目	保健	学年	2	類型	
単位数	1	教科書	最新高等学校保健体育				
副教材	最新高等保健体育ノート						

学習目標	生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があること及び我が国の保健医療制度や期間を適切に活用することが重要であることを理解する。社会生活における健康の保持増進には、環境や食品、労働などが深くかかわっていることから環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康にかかわる活動や対策が重要であることについて理解する。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価		
			A	B	C
1 学 期	(1)思春期と健康 (2)結婚生活と健康 (3)加齢と健康	生涯にわたって健康を保持増進するには、障害の各段階の健康課題に応じた自己の健康管理及び環境づくりがかかわっていること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 学 期	保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 (1)わが国の保健・医療制度 (2)地域の保健・医療機関の活用 (3)様々な保健活動や対策	生涯を通じて健康を保持増進するには、保健・医療制度や地域の保健所、保健センター、医療機関などを適切に活用することが有効であること。また、医薬品は、有効性や安全性が審査されており、販売には制限があること。疾病からの回復や悪化の防止には、医薬品を正しく使用することが有効であること。 我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や対策などが行われていること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	環境と健康 (1)環境の汚染と健康 (2)環境と健康にかかわる対策	人間の生活や産業活動は、自然環境を汚染し健康に影響を及ぼすこともあること。それらを防ぐには、汚染の防止及び改善の対策を取る必要があること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	環境と食品の保健 (1)環境保健にかかわる活動 (2)食品保健にかかわる活動 (3)健康の保持増進ための環境と食品の保健	環境衛生活動は、学校や地域の環境を健康に適したものとするよう基準が設定され、それに基づき行われていること。また、食品衛生活動は、食品の安全性を確保するよう基準が設定され、それに基づき行われていること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	労働と健康 (1)労働災害と健康 (2)働く人の健康の保持増進	労働災害の防止には、作業形態や作業環境の変化に起因する傷害や職業病などを踏まえた適切な健康管理及び安全管理をする必要があること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 学 期	課題学習	各個人の興味関心のある保健の内容を調査し、レポートにまとめ、知識を深める。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

学習方法	教科書の読み書き、板書の転記。図の読み取りや意見交換をしながら知識を深めていく。 保健ノートの例題を解きながら内容をまとめる。 課題学習で興味関心の高い内容を調べてレポート作成をする。
------	--

評価方法	考査の評価 6割～8割、保健ノート記入や平常授業の態度を 2割～4割の範囲で行う。 課題学習 7～8割、平常授業態度 2～3割
------	--